

高等学校 令和6年度(3学年用) 教科 国語 科目 古典演習

单位数： 2 单位

「読み解く古典」)

【思考力、判断力、表現力等】 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、我が国の言語文化を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	A 動詞・形容詞・形容動詞の活用 【知識及び技能】 動詞・形容詞・形容動詞の活用を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文法をもとに物語の流れをおさえる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで古典の読み方や文法事項を確認し、学習課題に沿って作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を読み取ろうとしている。	◎指導項目 ・二年次の学習事項の復習 ・本文読解 『十訓抄』『西行、耐え忍ぶ』 ・助動詞の性質 ◎使用教材 ・「読み解く古典」 ・「完全マスター 古典文法」 ・1人1台端末の活用 等	○	○	○	・動詞・形容詞・形容動詞の活用について理解している。 ・授業内で学習した文法事項などをもとに、物語の流れを的確に理解している。 ・進んで古典の読み方や文法事項を確認し、学習課題に沿って作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を読み取ろうとしている。	○	○	○	6
	定期考査	なし								
	B 助動詞の性質、敬語 【知識及び技能】 ・古典における助動詞の性質を理解する。 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 文章内容からそれぞれの考え方を進んで読み取り、その考え方について理解するとともに、学習課題に沿って各テーマに対する自分自身の考えをまとめようとしている。	◎指導項目 ・筆者の考えや感情を踏まえた本文読解 『竹取物語』『中納言の作戦』、『平家物語』『直実の決心』 ・助動詞の性質 ・古典における敬語の意味と方向性 ◎使用教材 ・「読み解く古典」 ・「完全マスター 古典文法」 ・1人1台端末の活用 等	○	○	○	・古典における助動詞の性質を理解している。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 文章内容からそれぞれの考え方を進んで読み取り、その考え方について理解するとともに	○	○	○	12
	定期考査	授業内に実施		○	○		○	○		1
2 学 期	C 漢文『列子』『朝三暮四』 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解する。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文独特の調子や物語の展開の仕方に親しむ。	◎指導項目 ・漢文の句法や文法 ・展開のおもしろさを味わいながら、漢文の読み方を確認する ・漢文作品の特徴を踏まえて物語の流れの理解する ◎使用教材 ・「読み解く古典」 ・「完全マスター 古典文法」 ・1人1台端末の活用 等	○	○	○	・作品のジャンルや性質について理解している。 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解する。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈している。 ・中国の言語文化が、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査	なし								
	D 漢文『孫子』『呉越同舟』 【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深める。 ・漢文の独特の調子や表現に触れて語彙を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品の背景事情を踏まえて内容を	◎指導項目 ・漢文の句法や文法 ・物語の流れと、登場人物の感情理解 ・登場人物の生き方や考えについて自分の意見を持ち、それを言葉にまとめる ◎使用教材	○	○	○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	○	○	○	16

[illegible]